

IH調理器 HT-IC11S

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用前に

安全上の注意	2
使用上の注意	5
各部の名称	6

取り扱いかた

使用する前に	7
使いかた	9
お手入れ	9

こんなときには

故障かな？と思ったら	10
仕様	11
保証とアフターサービス	11
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う
おそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良に
なり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実
に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になりま
す。
- 電源は交流100V、定格15A以上の
コンセントを単独で使う
火災の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電
源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。
ただし、冷却ファンが動作している間は、
電源プラグを抜かないでください。



ぬれ手禁止

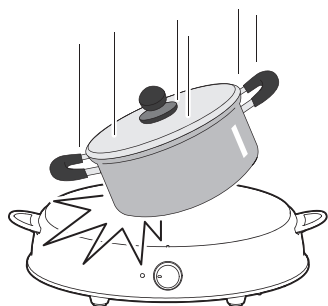
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをし
ない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 電源コードをたばねて通電しない
過熱してやけどや火災の原因になりま
す。電源コードは、必ずのばして使用し
てください。
- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを
引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ
張る、ねじる、重い物を載せる、挟み込
むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因
になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、
コンセントの差し込みがゆるいときは
使わない
ショートによる火災・感電の原因になり
ます。電源コードが破損したときは、修
理専用コールへお問い合わせください。
- 乳幼児にプラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。



- トッププレートに強い衝撃を与えない
上に乗ったり、物を落としたりしないでく
ださい。ひびが入ったり、割れたりすると、
感電・火災・けがの原因になります。



- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、
電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。
【異常の例】
 - ・ 異常な音やにおいがする
 - ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くな
る
 - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしな
かったりする
 - ・ 運転中時々電源が切れる
 - ・ 触れるとビリビリ電気を感じる→ 使用を中止し、お買い上げの販売店また
はアイリスコールへお問い合わせくださ
い。



- 揚げ物調理は禁止
油の温度が上がりすぎて火災の原因にな
ります。

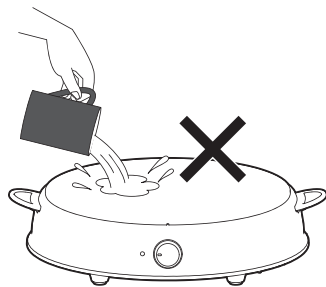


- 子供や取り扱いに不慣れな方に使わせ
たり、幼児に触れさせたりしない
感電・けが・やけどの原因になります。



水ぬれ禁止

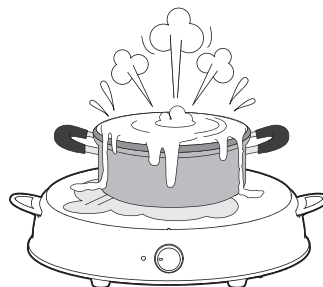
- 本体に水をかけない
- 本体を水洗いしない
漏電やショートを起こし、火災・感電の原因になります。



汁物・水・カレーなど液体を温めるときは



- 出力を弱めにして、時々かき混ぜる
突然沸騰して飛び散り、やけどやけがの原因になります。



- トッププレートになべ以外の物を載せない
・ カセットコンロ、ボンベ、缶詰、湯たんぽ、電池など
誤って加熱すると、爆発するおそれがあります。
- ・ レトルトパック、アルミ箔のなべ、内側にアルミ箔を貼った紙パック、アルミ箔など
破裂によるけが、過熱による発火・やけどの原因になります。
- ・ 金属製スプーン、なべのふたなど
過熱による発火・やけどの原因になります。
- トッププレートの上や近くに燃えやすい物を置かない
火災・やけどの原因になります。

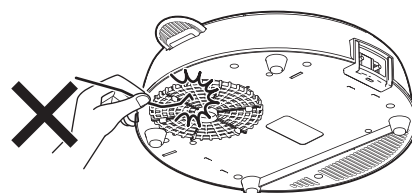
炒め物・焼き物をするときは



- 調理中はそばを離れない
- 予熱の火力は弱めにし、加熱しすぎない
少量の油で調理するため、発火に注意してください。



- 排気口、吸気口やすき間に、ピンや針金などの異物を入れない
火災・感電・けがの原因になります。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールへお問い合わせください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。
ただし、冷却ファンが回っている間は、電源プラグを抜かないでください。



- 磁気に弱い物を近づけない
キャッシュカード、自動改札定期券、カセットテープなどは記録が消えることがあります。
ラジオ、テレビ、補聴器などは雑音が入ったり音が小さくなる場合があります。



- 医療用ペースメーカーを使用している方は、本製品の使用にあたって医師とよく相談する
磁力線がペースメーカーに影響を与える場合があります。

安全上の注意 つづき



- トッププレートに紙・布・汚れ防止カバーなどを敷かない
センサーの誤動作による過熱・故障・発煙・火災の原因になります。



接触禁止

- 使用中や使用直後は高温部に触れない
高温部に触れるとやけどするおそれがあります。お手入れは十分に冷めてから行ってください。



- 調理以外の用途に使用しない
異常発熱・異常動作による火災・やけどの原因になります。

- 業務用など家庭用以外の用途に使用しない
本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外に使用すると、火災などの原因になります。



- 排気口や吸気口をふさいだり、手や顔、その他の物を近づけない
本体内部が過熱してやけどや火災の原因になります。
特に、底面の吸気口の下に、紙やテーブルクロスなど吸い込まれやすい物を敷かないでください。また、吸い込まれやすい調味料などを近くに置かないでください。

使用する場所について



水ぬれ禁止

- 水のかかるところや、火気の近くで使用しない
ショート・感電の原因になります。



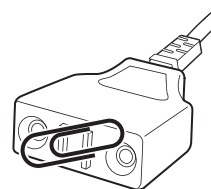
- 熱に弱い敷物の上で使用しない
火災の原因になります。

- せまい棚の中で使用しない
火力調節つまみや電源コードに蒸気が当たると、火災・感電の原因になります。

- 不安定な場所、滑りやすい場所で使用しない
落下などにより、やけどやけがの原因になります。



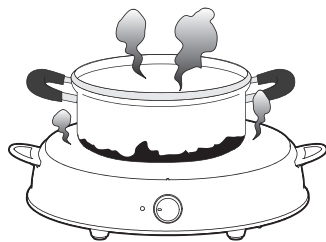
- マグネットプラグに金属がつかないように注意する
ショート・感電の原因になります。



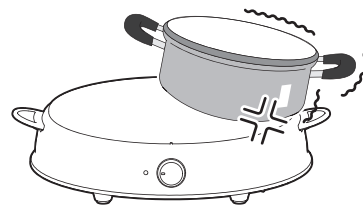
- 付属の電源コード以外は使わない
- 付属の電源コードを他の機器に使用しない
火災の原因になります。



- 空だきしたり加熱しすぎたりしない
なべの温度が上がり、なべの破損や、やけど・火災の原因になります。



- なべを不安定なところに載せない
トッププレートのふちなどに載せると、落下などにより、やけどやけがの原因になります。



- なべを載せたまま移動しない
なべが落下し、やけどやけがの原因になります。

使用上の注意

- 他のIH調理器の上で使わないでください。また、他のIH調理器やIH炊飯器などを載せて使わないでください。
誤動作や故障の原因になります。

- ラジオやテレビ、リモコン、電話機、電池などを近づけないでください。
誤動作や故障の原因になります。

- トップレートのふちやかどに、ものをぶつけないでください。
トップレート破損の原因になります。
- なべの外側やトップレートについた水滴は拭き取ってから使用してください。
IH調理器の効率が悪くなり、過熱や故障の原因になります。

- なべは、トップレートの中央に置いてください。また、他の機器にまたがって置いたり、トップレートからはみ出す大きさのなべを使用したりしないでください。
誤動作や故障の原因になります。

- なべの材質・形状・厚さにより、火力が調節されて弱くなることがあります。
- 底面の排気口から熱気が出て、設置場所が熱くなることがあります。

- 加熱停止後もファンの音がしますが、異常ではありません。
使用中・使用後は本体内部の冷却のためにファンが回ります。
ファンが止まるまで電源コードを抜かないでください。

●ヒーターの火力

火力表示	1	2	3	4	5	6
火力の目安	約80W相当	約200W相当	約500W	約700W	約1,000W	約1,400W

安全機能について

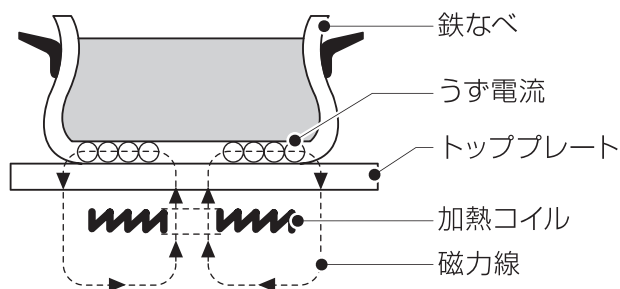
- ・調理中異常があるとランプやブザーでお知らせして、加熱を停止します。

安全機能	内容
なべなし検知機能/ 小物検知機能	使えないなべを置いて加熱をした場合、なべを載せないで加熱をした場合、スプーンなどなべ以外の小物を置いて加熱をした場合、加熱ランプが点滅して加熱を停止します。
内部回路 過熱防止機能	内部の温度が上がると、ブザーが鳴り加熱ランプが点滅して、加熱を停止します。電源を切り、本体が冷えるのを待ってから使用してください。
トップレート 過熱防止機能	なべ底の温度が上がると自動的に火力を調節し、さらに上がるとブザーが鳴り、加熱ランプが点滅して加熱を停止します。電源を切り、トップレートが冷えるのを待ってから使用してください。
切り忘れ防止機能	調理を始めて2時間以上操作をしないと、ブザーが鳴って加熱を停止します。

IHの加熱のしくみ

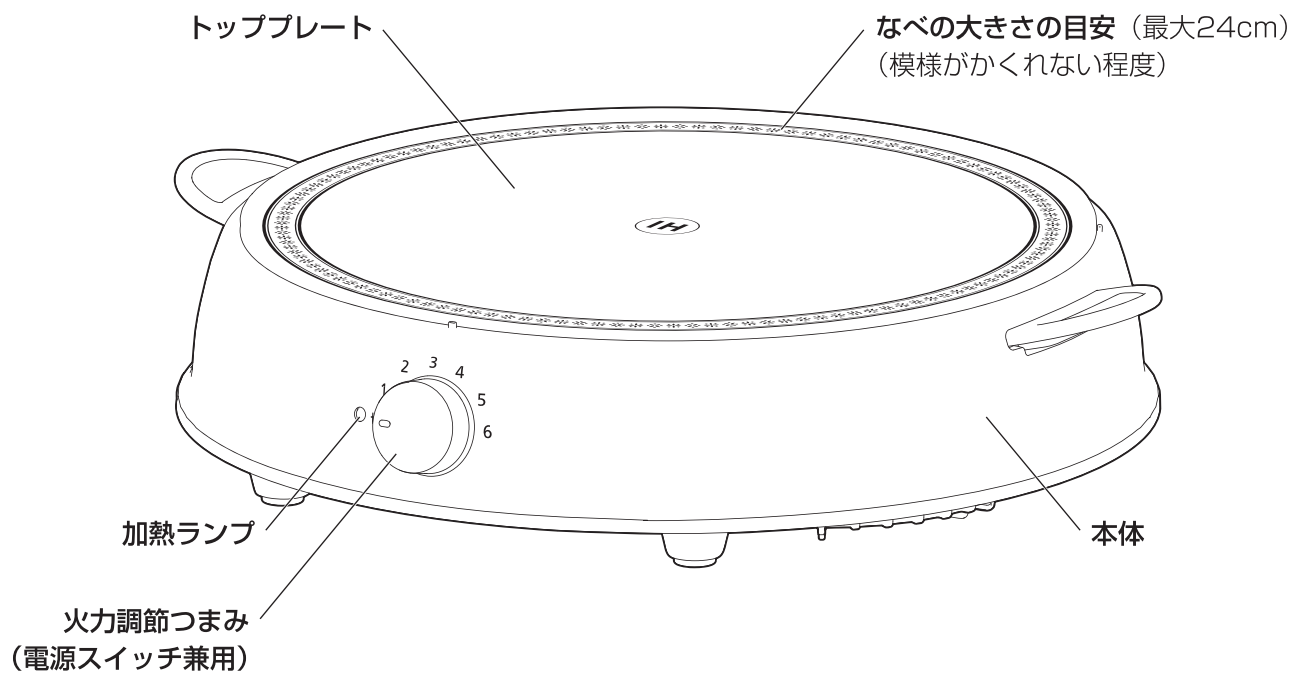
加熱コイルに高周波の電流を流すと磁力線が発生します。磁力線はなべ底を通るときになべの内部にうず電流を発生させます。うず電流が流れるとなべの電気抵抗でなべ自体が発熱します。IHとは、Induction Heating（誘導加熱）の略です。

IH調理器では、このしくみのため、使えるなべと使えないなべがあります。（→P8）

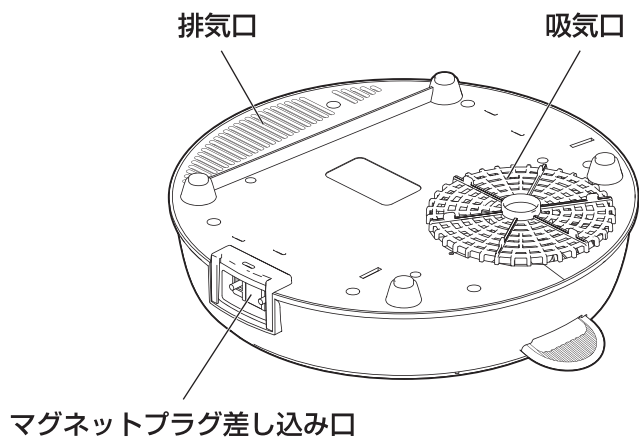


各部の名称

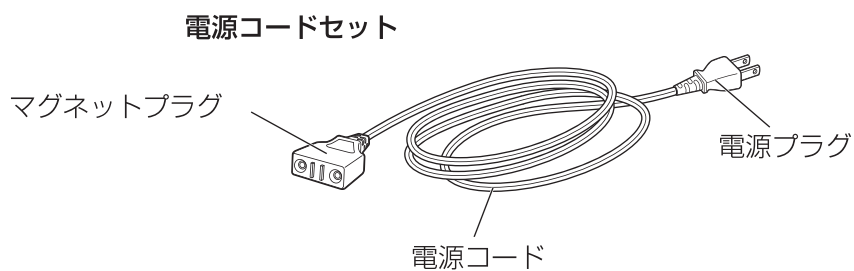
■正面



■底面



■付属品

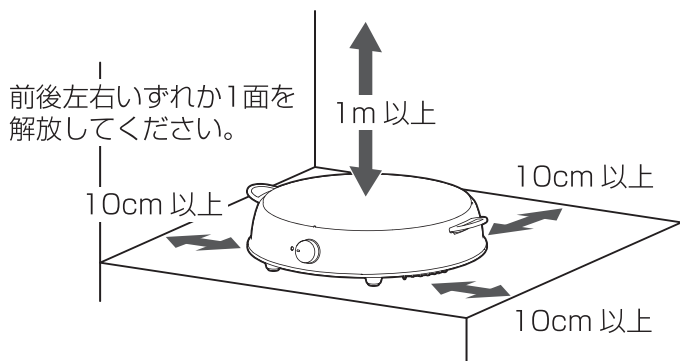


使用する前に

■使用場所について

壁・家具などから図に示す距離を離す

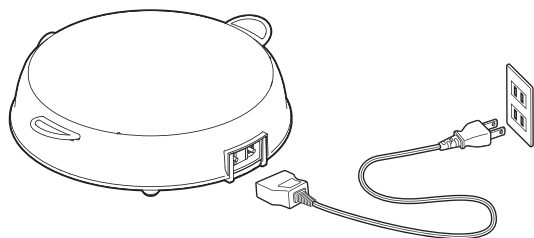
- ・せまい場所で使用すると、過熱・火災の原因になります。風通しが良く、水などのかからないところで使用してください。



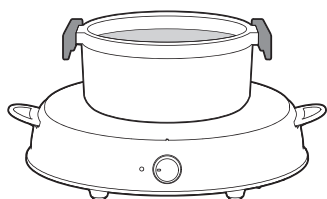
■使えるなべの見分けかた

1 電源コードを接続する

- ・電源コードを接続する前に、火力調節つまみが切になっていることを確認してください。
- ・マグネットプラグを本体後ろの差し込み口に接続し、電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

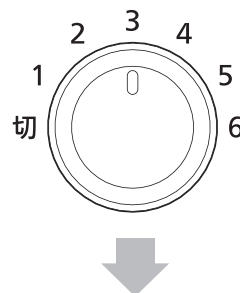


2 なべに水を入れ、トッププレートの中央に載せる

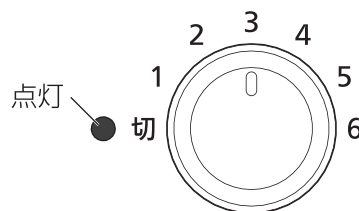


3 火力調節つまみを回す

- ・1～6いずれかの目盛に合わせてください。



○ 使えるなべは、加熱ランプが点灯

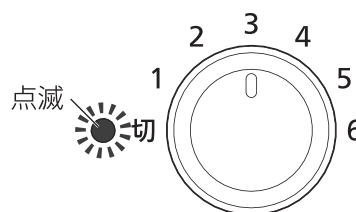


確認したらすぐに火力調節つまみを切にし、加熱を止める

(そのまま加熱するとなべが熱くなります。)

※ 使えるなべでも、材質やなべ底の形状により火力が調節されて弱くなる場合があります。

✕ 使えないなべは、加熱ランプが点滅



なべは加熱されません。

※ トッププレートが熱いときは見分けられないことがあります。トッププレートが冷めているときに確認してください。

使用する前に つづき

■使えるなべ・使えないなべ

IH調理器では、材質や大きさ、形状により使えるなべと使えないなべがあります。使うなべは、「(一財)製品安全協会」のSGマークのあるもの、またはアイリスオーヤマ製「IH対応」なべをおすすめします。



	○ 使えるなべ	× 使えないなべ
材質	● 鉄・鉄鋳物 ● 鉄ほうろう ほうろうなべは、空だきしたり焦げつかせないようにする 底面のほうろうが溶けて焼き付き、トッププレートに損傷することがあります。 ● ステンレス 18-0 (SUS430) など ※ 種類によっては火力が弱くなったり、使えないなべもあります。 ● 多層鋼なべ ※ 種類によっては使えないなべがあります。	● 耐熱ガラス ● 陶磁器・土なべ 市販の土なべは「IH用」と表示されていても使わないでください。なべを認識できなかったり、うまく加熱できないことがあります。 ● アルミ・銅 アルミ箔なべ（なべ焼きうどんなど）は「IH用」と表示されていても使わないでください。なべを認識できなかったり、うまく加熱できないことがあります。
大きさ	● 直径12～24cmのもの 直径	● 直径12cmより小さいもの ● 直径24cmを超えるもの ● トッププレートよりはみ出すもの
形状	● 底の平らなもの 平ら ● そりが3mm以下のもの 3mm以下	● 底が丸いもの（中華なべなど） ● 底に段がありトッププレートに密着しないもの ● 脚があるもの

※ 使えるなべでも、材質・形状・厚さにより火力が調節されて弱くなることがあります。

※ 底の薄いなべを使うと、調理中に底が変形することがあります。変形した場合はすぐに使用を中止してください。

使いかた



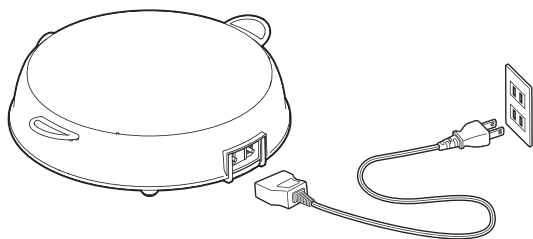
警告

- 揚げ物調理はしないでください。油の温度が上がりすぎて火災の原因になります。

1

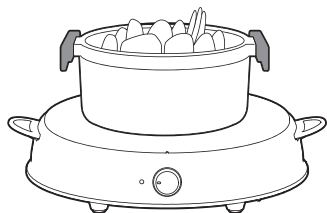
電源コードを接続する

- ・ 電源コードを接続する前に、火力調節つまみが切になっていることを確認してください。
- ・ マグネットプラグを本体後ろの差し込み口に接続し、電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。



2

なべに材料を入れ、トッププレートの中央に載せる

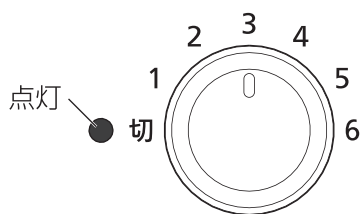


※ 材質・大きさ・形状などが適正ななべを使用してください。(→P8)

3

火力調節つまみを回して火力を調節する

- ・ 加熱ランプが点灯し、加熱が始まります。

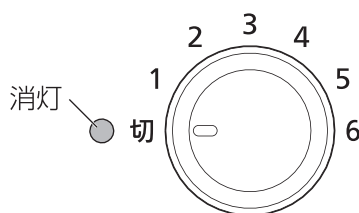


※ 加熱中に2時間何も操作をしないと、ブザーが鳴って、加熱が停止します。(加熱ランプは消灯します。) 2時間以上調理したい場合は、再度操作をしてください。

4

調理が終わったら火力調節つまみを切に合わせる

- ・ 加熱が終了し、加熱ランプが消灯します。



- 火力調節つまみが切以外の位置で電源コードを接続しても、加熱は始まりません。
- 調理が終了しても内部の温度が高いときは冷却ファンが回ります。ファンが回っている間は電源コードを抜かないでください。



注意

- トッププレートが熱くなっていることがありますので注意してください。

お手入れ



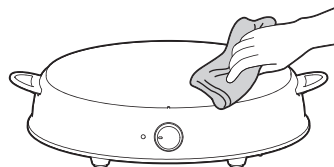
注意

- お手入れは、必ず電源を切って、電源コードを抜き、本体が冷えてから行ってください。
- 水洗いはしないでください。

本体・トッププレート

よく絞ったふきんで拭く

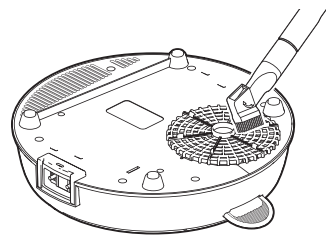
- ・ 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、固く絞った布などで洗剤分を拭き取ってください。
- ・ トッププレートの取りにくい汚れは、液体タイプのみがき粉を少量つけてこすり取ってください。



吸気口・排気口

裏返して掃除機でほこりを吸い取る

※ ほこりがついたまま使用すると故障・過熱の原因になります。



- シンナー、ベンジン、酸性・アルカリ性の強い洗剤、漂白剤、住宅用合成洗剤などは使用しないでください。
- トッププレート以外に、みがき粉やたわしを使用しないでください。
- トッププレートは、使用のたびにお手入れしてください。汚れたまま使用すると、変形やこびり付きの原因になります。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
つまみを回しても動作しない	●電源プラグが確実にコンセントに差し込まれていない ●マグネットプラグが外れている	●電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。 ●本体背面の差し込み口にマグネットプラグを接続してください。
調理中に「ブーン」または「ジー」という音がする	●「ブーン」は冷却ファンが回っている ●「ジー」は、なべの種類によって共振音が出ている	●異常ではありません。そのまま使用してください。 ●異常ではありません。なべの位置をずらしたり、載せ直すと音が止まることがあります。
調理を終了してもファンの音がする	●本体内部の温度が高い	●本体内部の温度が高い間は、冷却のためにファンが回ります。温度が下がると自動的に止まります。
使用中にブレーカーが切れた	●使用できる電気の量を超えている	●他の電気製品のスイッチを切る、別なブレーカーの回路に接続するなどして、回路の容量を超えないようにしてください。
ブザーが鳴って、調理中に加熱が停止した（加熱ランプは消灯）	●加熱中に2時間操作をしないと、自動的に加熱を停止する（切り忘れ防止機能）	●2時間以上調理したい場合は、一旦火力調節つまみを切に戻し、再度火力を調節してください。
火力が弱い		●予熱時間が長すぎたりして、なべ底の温度が上がると自動的に火力を調節します。温度が下がると自動的に火力は元に戻ります。
加熱ができない（ブザーが鳴り、加熱ランプが点滅する）	●トッププレート過熱防止機能が働いている	●なべ底の温度がさらに上がると、ブザーが鳴って、加熱ランプが点滅し加熱を停止します。その場合は、トッププレートが冷えるのを待ってから使用してください。
加熱ができない（加熱ランプが点滅する）	●なべを載せていない ●使えないなべ、小物などを載せている ●なべの位置がトッププレートの中央からずれている	●使えるなべをトッププレートの中央に載せて、もう一度操作してください。（→P8）
加熱ができない（ブザーと、加熱ランプの3回点滅が繰り返される）	●内部回路過熱防止機能が働いている ●内部回路の異常を検知した	●火力調節つまみを切にし、本体が冷えるのを待ってから使用してください。 ●電源コードを抜き、再度接続してみてください。
加熱ができない（加熱ランプが点灯しない）	●電源コードを接続する前に火力調節つまみが切以外の位置になっていた	●火力調節つまみを一旦切にし、再度火力を調節してください。

加熱ができない
(ブザーと、加熱
ランプの2回点滅
が繰り返される)

●電圧の異常を検知している

●一旦電源プラグを抜いて、コンセントを単独で
使用してください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

●自分で分解・修理・改造
しないでください。

仕様

電源	AC 100V 50/60Hz
定格消費電力	1,400W
ヒーター	IHヒーター 1,400W
火力調節	6段階（火力） 約80W相当～約1,400W
製品寸法（電源コードを除く）	幅349×奥行320×高さ76mm
質量（電源コードを含む）	1.9kg
電源コード長さ	約1.8m

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、6年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

廃棄について

●製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

IH調理器 HT-IC11S

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間 ※付属品及び消耗部品を除く	
お客様	お名前		※販売店 住所・店名 電話（ ） -
	ご住所 〒		
	電話（ ） -		

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 本書の提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは
アイリスコール (通話料無料)

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは
修理専用コール (通話料無料)

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料) 0800-888-2600

Web からの問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください